

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	住みたくなる・住み続けたい・帰りたくなる綾部市を目指して	実施期間	平成26年度	テーマ	(2) 地域産業の育成 (4) その他	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本市の人口は昭和25年の54,055人をピークに減少が続いており、少子高齢化や若者の人口流出、後継者や担い手不足により、コミュニティ機能の衰退による地域社会全体の活力の減退など、幅広い分野に影響を及ぼしている。</p> <p>定住促進は本市の共通課題であり、平成26年4月1日から、府内では初の「住みたくなるまち定住促進条例」を制定し、総合的な定住促進対策を講じて、市外からの移住を促すとともに、子どもから高齢者までの誰もが「住みたくなる」、「住み続けたい」住みやすいまち、一度市外へ出た人が「帰りたくなる」ような魅力あるまちを目指す。</p> <p>地域コミュニティの維持、存続に対する将来への危機感から市が取り組んでいる定住促進への理解が深まる地域も出てきている。定住促進を図る上で重要なツールである空き家の確保に向け、自治会等への定住促進施策の説明や協力依頼を実施した。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>近年、「田舎暮らし」や「自然志向」といった考え方の中で、田舎での生活が見直されつつあり、田舎へ興味を持つ人やUターンなど都会から田舎に移り住む人たちが、全国的に増えている。</p> <p>このような田舎に興味を持つ方々に、本市への関心を持っていただくため、本市の魅力積極的に発信し、観光客等による交流人口の拡大を図った。子育て支援や住環境、雇用など総合的な定住促進対策を講じることにより、市外からの定住を促進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■綾部の魅力発信の推進 <ul style="list-style-type: none"> 特別市民の会員増強、ゆるキャラによるPR、インターネットによる情報発信等 ■観光客等による交流人口の拡大 <ul style="list-style-type: none"> あやべ温泉の活用や観光施設案内サイン整備事業、観光振興事業、都市交流拠点施設運営、ふれあい牧場リニューアル事業、各種まつりやイベントの活用、地域特産物販売・開発事業等 ■定住に結びつける住環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> 水源の里活性化事業、あやバス活性化事業等 ■定住促進のための産業振興により雇用を確保 <ul style="list-style-type: none"> 農業、商業、工業、観光業等の基幹産業の振興等による雇用の確保 						
	総事業費（千円）	93,310	本年度事業費（千円）	93,310	交付金額（千円）	20,332	
プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）			
市町村 実施事業	あやべ特別市民制度運営事業費	交付対象事業	制度の充実を図り、応援者を拡大	あやべ特別市民数：2,063人			
	情報発信拡充事業費	交付対象事業	HP、FB等できめ細かい情報を発信し綾部市をPR	フェイスブックを活用した情報発信、ホームページでの動画配信等			
	ゆるキャラ戦略展開事業費	交付対象事業	市のマスコットキャラクターによるPR経費	着ぐるみ作成：1体、ストラップ（3種類）作成：4,200個			
	あやべ温泉等施設修繕事業費	交付対象事業	あやべ温泉施設の充実を図る	あやべ温泉入浴者数：87,109人			
	観光施設案内サイン整備事業費	交付対象事業	あやべグンゼスクエアへの案内サインや看板を設置し観光客を誘導	誘導看板・PR看板設置			
	着地型観光推進事業費	交付対象事業	観光ツアーの誘致経費	外国人留学生モニターツアーの開催：2回、参加者51人			
	都市交流拠点施設運営事業費	交付対象事業	都市交流拠点施設の管理運営経費	来場者数（平成26年5月24日の開設）：113,049人			
	里山サイクリングモデルコース設営事業費	交付対象事業	サイクリングを利用したスポーツ観光の展開や地域活性化	里山サイクリングコース案内マップ作成			
	総合運動公園遠的弓道場整備事業費	交付対象事業	府内でも数少ない遠的弓道場を整備し各種大会を積極的に誘致	鉄骨造建屋設置、通路舗装一式			
	バス交通活性化事業費	交付対象事業	あやバスの利用促進事業、バス利用状況調査	年間乗車人数：208,942人			
	福祉バス更新事業費	交付対象事業	老朽化に伴う福祉バスの更新	車イス乗車設備を備えた22人乗りリフト付きマイクロバス1台			
	工業団地修景管理費	交付対象事業	綾部工業団地の良好な景観等の保全のため公共緑地等の修景管理	自然豊かな景観等の保全			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

住民協働事業	工場用地・物流用地適地調査事業費	交付対象事業	新たな産業用団地の適地調査	新規産業用地の候補地の洗い出し	
	工場設置奨励金交付事業費	交付対象事業	市内で生産設備を新設した企業に対し、3年間奨励金を交付	交付企業：19社	
	中小企業経営支援事業費	交付対象事業	厳しい経済状況の中、中小企業に対し支援を行う	利子補給支援：82件、創業奨励金：3件、生産設備導入支援：4件	
	都市交流拠点施設運営事業費	関連事業	特産品等を総合的に提供する新たな都市交流拠点施設の管理運営	都市交流拠点施設であるあやべ特産館の開設：平成26年5月24日	
	海フェスタ京都開催事業費	関連事業	第11回海フェスタ実行委員会負担金	国・府・北部7市町及び関係団体により組織された実行委員会に参画	
	除雪車両整備事業費	関連事業	老朽化による道路維持車両(除雪兼用車)の更新	除雪用ダンプ(2t)：1台整備	
住民協働事業	観光振興事業費	交付対象事業	観光誘客を推進し定住を促進	にぎわい創出イベント補助、体験型観光の推進、四季観光情報誌、外国語リーフレット作成	
	ふれあい牧場リニューアル事業費	交付対象事業	ふれあい牧場の活性化により来場者の増加を図る	木柵改修一式、コスモス・ストロベリーキャンドル播種	
	梅林公園観梅会開催事業費	交付対象事業	綾部市梅林公園で観梅イベントを開催	うめ梅まつりの開催	
	観光振興活性化事業費	交付対象事業	観光客誘致拡大のため各種イベントに対し補助	産業まつり来場者：8,000人、水無月まつり来場者：31,000人、丹の国まつり来場者：10,000人	
	地域特産物販売・開発事業費	交付対象事業	新たな地域特産物の開発、農産物の販売、農業後継者の育成	地域の農産物を活用したイベント等での野菜等販売	
	水源の里活性化事業費	交付対象事業	水源の里における定住・交流促進等の集落再生に向けた取組に支援	水源の里活性化補助金：14集落、水源の里定住支援給付金：4世帯	
	上林地域振興支援センター管理運営費	交付対象事業	水源の里集落振興の活動支援業務	奥上林・中上林地域等を始めとする水源の里集落を支援するため、集落支援車両等を整備	
	里山交流研修センター管理運営費	交付対象事業	NPO法人里山ねっと・あやべが市内のほか東京で開催する里山交流大学の開催を支援	交流人口：3,881人 東京出張講座：44講座、参加者2,004人	
	あやべ就職応援フェア開催事業費	交付対象事業	企業面接会、就職・福祉・UIターン相談等の開催	合同就職フェアの開催：参加者147人、参加企業60社 あやべ就職応援フェアは台風のため中止	
	UIターン者定住支援住宅整備事業費	関連事業	空き家を改修し、市営住宅として貸し出し、UIターン者を受入れ	住宅改修一式：2件	
	空き家活用定住支援事業費	関連事業	空き家改修等に要する経費を支援、定住促進条例のPRチラシ作成	補助件数：11件	
	コミュニティ放送局放送委託等事業費	関連事業	市民に伝達すべき行政情報等の放送業務経費(エフエムあやべ委託)	行政情報・防災情報等の伝達手段の確保	
成果指標①	成果指標の目標数値	■ホームページへのトップページアクセス件数 H25：359,000件 → H27：420,000件		成果指標の実績値 (平成27年3月31日時点)	455,426件
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	平成25年度の359,465件から約100,000件の増となっており、市政情報等の広報媒体として重要な手段となっている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	■宿泊観光客数 H25：61,095人 → H27：65,000人		成果指標の実績値 (平成26年12月31日時点)	63,135人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	平成25年は61,095人で成果指標の目標数値の達成に向け、着実に実績値は推移している。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

成果指標 ③	成果指標の目標数値	■フェイスブック友達数 H25：404人 → H26：1,000人		成果指標の実績値 (平成27年3月31日時点)	1,059人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	平成25年度からフェイスブックでの情報発信を始め、ホームページの活用同様、効果的かつ迅速な情報発信が可能となっている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	<p>ホームページやフェイスブック、ゆるキャラ戦略により、綾部市のPRやきめ細かい情報発信を図ることができた。また、都市交流拠点施設の開設やあやべ温泉等施設整備、海フェスタ京都の開催等により、交流人口が拡大し、宿泊観光客数も堅調に推移している。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	海フェスタ京都の開催等による広域連携事業により交流人口の拡大が図られた。また、UIターン者定住支援住宅整備事業や空き家活用定住支援事業により、定住促進につながった。			
	府と市町村等との連携に資する成果	海フェスタ京都開催事業では国・府・北部7市町の連携により事業を推進し、府北部地域の振興が図られ、観光交流人口の増加等、本市への波及効果も大きい。			
	住民の自治意識を高める成果	自治会への定住促進施策の説明や協力依頼を実施する中で、定住希望者の受け入れ等について、理解が深まり、協力を得られるようになってきた。			
	リーディング・モデル成果	定住促進条例の制定、空き家活用定住支援事業等により、水源の里集落や農村地域等地域コミュニティの維持が危ぶまれる地域への定住支援を実施することで、定住促進につながるなど効果が現れている。			
	広域的波及成果	水源の里対策は全国に広がっており、全国水源の里連絡協議会が組織されるなど、全国各地で水源の里活性化の活動が実施されている。			
	その他の成果	工場設置奨励金の交付や中小企業支援に取り組む一方、工場用地・物流用地適地調査事業により、京都縦貫自動車道の全線開通を追い風として、更なる企業誘致を推進し、企業や人口の流入を促進する。			

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	災害に強く環境負荷の小さいまちづくり	実施期間	平成26年度	テーマ	(3) まちの安心・安全	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>近年、地球温暖化の影響により台風の大型化や全国各地で集中豪雨、土砂災害による被害が多発している。また、少子高齢化や若者の人口流出等により、地域の組織力がますます低下することが懸念される中、災害等に対する地域の組織力・防災力を高めることが緊急の課題となっている。こうした状況に合わせ、市が実施する防災訓練や土砂災害ハザードマップの作成・配布、自主防災組織育成事業費補助金交付事業など自助・共助・公助の連携による災害に強いまちづくりを進め、市民の防災意識を高める必要がある。</p> <p>環境問題については、地球市民の一員として大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済行動から脱却し、温室効果ガスの削減やごみ減量化などの積極的な取組が求められている。</p> <p>また、持続可能な社会の実現には、自然エネルギーの活用や地産地消を基本とする食料自給率の向上などが課題となっている。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>地域の安全・安心を推進するための事業に重点的に投資することとし、消防力・地域防災力の向上・強化を図るとともに、震災に備えた公共施設の耐震化を推進した。</p> <p>総合防災訓練により、市民一人ひとりの危機意識の高揚を図り、自助・共助の精神の醸成を図るとともに、内水対策に関する計画策定、地域防災計画の見直しにより市民生活の安全・安心の確保に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■避難所等公共施設の耐震化 東八田公民館耐震補強実施設計等 ■地域の防災力の強化 総合防災訓練、地域の自主防災組織の活動強化と支援 ■災害対策の強化 内水対策整備事業、地域防災計画の見直し、ハザードマップの作成等 ■消防組織の強化 衛生通信系防災情報システム整備、防災行政デジタル無線施設整備、救助資器材等の整備等 ■災害に強いエネルギー社会の実現 住宅用太陽光発電システム設置促進 						
	総事業費（千円）	61,330	本年度事業費（千円）	61,330	交付金額（千円）	26,911	
プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	収容避難所耐震事業費	交付対象事業	東八田公民館の耐震補強実施設計		実施設計業務一式		
	内水対策整備事業費	交付対象事業	内水対策に関する計画の策定		樋門の修繕、公用車整備		
	救助資器材等整備事業費	交付対象事業	ウェットスーツ一式購入経費		ウェットスーツ：2着		
	地域防災計画見直し事業費	交付対象事業	災害対策基本法の改正に対応する綾部市地域防災計画の見直し		災害対策基本法等の改正に伴う綾部市地域防災計画の見直し		
	土砂災害対策事業費	交付対象事業	土砂災害ハザードマップの作成		西八田地区・吉美地区・豊里地区：7図面、3,100枚		
	衛星通信系防災情報システム整備事業費	交付対象事業	衛星通信系防災情報システムの整備		衛星通信設備機器一式		
	森林環境整備事業費	交付対象事業	適正な森林整備の推進により森林の持つ多面的機能を保持し、土砂流出・崩壊等を防止		森林作業道の整備、間伐搬出補助、林業戦略会議開催		
	公営住宅簡易水道接続事業費	交付対象事業	簡易水道接続経費		愛宕団地25戸の簡易水道接続		
	消防庁舎耐震事業費	関連事業	消防庁舎の耐震補強実施設計		実施設計業務一式		
	消防通信機器整備事業費	関連事業	通信指令システム機器の更新及び新規設置		現場映像伝送機能や119番発信地の地図表示機能等を導入した消防緊急通信指令システムの導入		
	防災基盤整備事業費	関連事業	防火水槽新設工事(2か所) 消防ポンプ格納庫整備		防火水槽2か所、消防ポンプ格納庫1か所		
	防災行政デジタル無線屋外拡声子局整備事業費	関連事業	防災行政デジタル無線の屋外拡声子局の増設(3か所)		防災行政デジタル無線の屋外拡声子局の増設(3か所)		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

住民協働事業	消防団活性化推進事業費	交付対象事業	消防団員被服購入経費	消防団員の被服整備、ヘルメット更新179個	
	自主防災組織育成支援事業費	交付対象事業	地域の自主防災組織の組織化の支援等	自主防災組織育成支援補助：19件	
	総合防災訓練事業費	交付対象事業	総合防災訓練に係る経費	災害発生に備え、防災関係機関相互の連携確認や情報伝達訓練等を実施	
	住宅用太陽光発電システム設置補助事業費	交付対象事業	住宅用太陽光発電システムの設置に対して補助	太陽光発電システム設置補助：101件	
	リサイクル推進事業費	交付対象事業	分別等を行うリサイクル推進員の活動経費	リサイクル推進員を委嘱：442人	
	庁舎耐震改修等事業費	関連事業	庁舎の耐震化とエコ照明、エレベーターによるバリアフリー化	耐震補強工事一式、エレベーター設置一式等	
	消防車両整備事業費	関連事業	消防団の消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ積載車等の更新	消防ポンプ自動車2台、小型動力ポンプ積載車2台、小型動力ポンプ積載車2台（普通車1台、軽自動車1台）、小型動力ポンプ1台	
成果指標①	成果指標の目標数値	■訓練参加者数 H25：3,967人 → H27：5,500人		成果指標の実績値 (平成26年11月2日時点)	6,654人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	・メイン会場となる紫水ヶ丘公園では、国・府・市等防災関係機関による連携のもと、効果的な訓練が実施できた。 ・各地域では避難所への避難訓練を実施し、多数の地域住民が有事の際の避難方法の再確認ができた。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	■救命講習受講者数 H25：9,998人 → H27：12,000人		成果指標の実績値 (平成27年3月31日時点)	10,603人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	平成27年度の12,000人に向け、順調に推移しており、多くの方に救命活動の重要性、処置の手法等の知識を深めてもらった。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	<p>消防団活性化事業、自主防災組織育成支援事業を始め、地域防災計画の見直しや土砂災害対策事業等に取り組むことにより、関係機関や市民に対し、近年、頻発する自然災害に対する防災意識の高揚につながった。このため、総合防災訓練や救命講習に多数の参加があった。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	防災の拠点施設である消防庁舎、行政施設の市庁舎の耐震化を進めるとともに、消防通信機器基整備事業や防災行政デジタル無線屋外子局整備事業により、有事における防災機能の確保に努めた。			
	府と市町村等との連携に資する成果	総合防災訓練の実施を通じて、災害発生時の防災関係機関相互の役割、情報伝達等について連携を深めた。			
	住民の自治意識を高める成果	自主防災組織育成支援事業により、災害発生時に地域の情報を周知している地元防災組織の育成に努め、地域住民による防災意識の高揚、機能強化に努めた。			
	リーディング・モデル成果	消防団の活性化、自主防災組織の支援のほか、女性消防団による防火広報、少年少女消防クラブ、機能別消防団等、老若男女を問わず防災に対する市民の活躍の場を設けることにより、地域の安全安心は地域で守るという防災意識の高揚につながっている。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

	広域的波及成果	総合防災訓練では、国・府・市と連携して、有事の行動に備えた訓練を実施した。
	行財政改革に資する成果	消防車両の更新時には、すべてを普通車にするのではなく、地域性等も考慮し、軽自動車の消防車両も導入している。
	その他の成果	地球の温暖化による平均気温の上昇など、生活スタイルの変化がもたらす自然への影響は大きいものがあり、太陽光発電システムの導入やリサイクルの推進など、環境負荷の軽減に努めた。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	地域社会の担い手育成プロジェクト	実施期間	平成26年度	テーマ	(1) 少子・高齢化	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>3人に1人が65歳以上という極端な少子・高齢社会を迎え、医療・福祉等の社会保障関係に限らず、経済の低迷やコミュニティの弱体化に伴う地域社会全体の活力の減退など、幅広い分野に影響を及ぼすことが懸念されている。</p> <p>年齢、性別を問わず、すべての市民が個性と能力をのびのびと発揮し、地域社会の担い手の一員として、様々な場面で活躍していくことができる環境づくりを推進する必要がある。</p> <p>特に子どもや青少年の育成は極めて重要であり、家庭、地域、学校、行政等が連携して教育や支援を行うとともに、広く地域で活躍する人材の育成・確保など、幅広い人材育成が急務である。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>地域コミュニティの衰退を食い止める地域力向上の主役は地域住民であり、地域社会の担い手となる人材の育成を図った。</p> <p>地域社会を担う人材の育成は、地域活性化による交流・定住の促進や地域防災力の向上にも寄与する重要なプロジェクトである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ふるさと教育の実践（若年層を中心に地域に愛着を持てる人材の育成） ふるさとあやべ再発見教育推進事業、綾部の記録・記憶保存事業、教育施設や紫水ヶ丘公園の整備等 ■国際社会で通用する人材の育成 英語検定の受験推進、外国人英語教師の雇用等 ■様々な問題を抱える児童生徒の健全育成 特別支援教育支援員の配置、子ども・子育て支援計画の策定、中学生への入院医療費の支給等 ■人材育成を推進するための施設整備 小中学校、幼稚園の整備等 						
	総事業費（千円）	66,151	本年度事業費（千円）	66,151	交付金額（千円）	25,421	
プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要	主な実績（出来高数値等）			
市町村 実施事業	子ども・子育て支援計画等策定事業費	交付対象事業	子ども・子育て支援計画の策定に係る嘱託職員及び委託経費	子ども・子育て会議等を実施し、平成27年度から5か年の「新・あやべっ子すこやかプラン（綾部市子ども・子育て支援事業計画及び綾部市次世代育成支援対策推進行動計画）」を策定			
	子育て支援医療費支給事業費	交付対象事業	中学生の入院に係る医療費を支給	9月診療分から中学生の入院を支給対象 該当者数：10人			
	幼稚園改修事業費	交付対象事業	中筋幼稚園のトイレ便器及びパーテーション、屋根の改修	老朽化によるトイレ設備の改修一式			
	あやちゃん健康ポイント事業費	交付対象事業	各種健診や健康づくりの催しへの参加にポイントを付与し、景品等と引き換えの できる事業	ポイント交換者：589人			
	英語指導助手業務委託事業費	交付対象事業	中学校における英語教育の推進、特に英会話能力の向上を図る。英語指導助 手3人配置	英語指導助手：3人			
	小・中学校大規模改修事業費	交付対象事業	小・中学校施設の施設改善を図る	中筋小学校屋上防水改修一式、八田中学校簡易水道接続一式 綾部中学校非常階段改修一式、綾部中学校消防設備改修一式			
	東綾中学校校舎改築事業費	交付対象事業	校舎改築に向けた実施設計等耐力度調査業務	耐力度調査業務一式			
	「ふるさとあやべ再発見」教育推進事業費	交付対象事業	ふるさとあやべを見つめ直す教育を実施	実施校：16校（全小中学校）			
	英語技能検定受験事業費	交付対象事業	中学校英語教育の推進を図るため、中学2、3年生を対象に英検を受験	英語技能検定受験者数：674人			
	文化の仕掛人設置事業費	交付対象事業	文化・芸術に関するプログラムを企画・実施	工芸ワークショップ：参加者50人、シンポジウムの開催：参加者40人			
	綾部の記録・記憶保存事業費	交付対象事業	デジタル資料として、伝統行事等の映像や関係する文献等の収集・保存	各地域の伝統行事、地域行事等の保存：12事業			
	特別支援教育支援員配置事業費	交付対象事業	障害のある児童・生徒に対する学校生活上の介助や支援 支援員配置	特別支援教育支援員：14人、介助員：2人			
星空メッセンジャー事業費	交付対象事業	移動天体観察会を市内各地で開催	実施回数：10回、参加者数：349人				

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

	上林小学校・中学校改築事業費	関連事業	小・中学校の一貫教育を目的とし、老朽化した校舎を一体的に改築	校舎改築工事一式、法面对策工事一式、機械警備機器等移設業務一式	
	東綾中学校校舎改築事業費	関連事業	小学校敷地内に中学校校舎を建築	実施設計業務一式	
	何北中学校屋内運動場改築事業費	関連事業	屋内運動場を解体し、自転車置場、駐車場の整備	旧屋内運動場解体工事一式、自転車置き場整備一式、水路整備一式、法面整備一式	
	社会体育施設整備事業費	関連事業	市民センターと武道館の機能を併せ持つ社会体育施設の建設	用地・建物購入	
	体育施設設備整備事業費	関連事業	経年劣化に伴う高倉公園の建屋を改修し利用促進を図る	建屋改修工事一式	
住民 協働 事業	就労マッチングサポート事業費補助金	交付対象事業	ひきこもり等定職に就かない若者の職業的自立・社会参画を促進	職業的自立支援を実施する団体へ補助：1団体	
	婚活支援事業費補助金	交付対象事業	市内の婚活イベント実施に対する補助	補助件数：3件	
	水中健康教室事業費	交付対象事業	あやべ健康プラザ温水プールを活用	高齢者を対象に水中健康教室開催：24回	
成果 指標 ①	成果指標の目標数値	■市内婚活イベント参加者数 H26（目標）：200人		成果指標の実績値 （平成27年3月31日時点）	250人
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	・婚活イベントの参加者数が目標を達成したこと。 ・市内の観光施設や飲食店等を会場としているので、本市のPRや経済波及効果も大きい。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果 指標 ②	成果指標の目標数値	■あやちゃん健康ポイント利用者数 H26（目標）：1,000人		成果指標の実績値 （平成27年3月31日時点）	589人
	成果指標の達成状況	—	（左の理由）	589人は実際に、健康ポイントを商品等に交換した方で、ポイントを貯めている方の把握ができていないため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果 指標 ③	成果指標の目標数値	■星空メッセージャー参加者 H26（目標）：200人		成果指標の実績値 （平成27年3月31日時点）	349人
	成果指標の達成状況	◎	（左の理由）	週末の夜間に、天文館まで来られない方に星空を楽しんでいただくよう、地域に出向いて星空観測会を実施する事業で、初年度ということもあり、地域の子ども会を中心に多数の参加者があった。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	<p>全小中学校で実施した「ふるさとあやべ再発見」教育推進事業、各地区で実施した綾部の記録・記憶保存事業、自治会等へ出向いて実施した星空メッセージャー事業等により、地域の伝統文化の魅力、自然の豊かさを再認識してもらい、地域社会の担い手としての意識醸成につながった。また、健康志向の高まりにより、あやちゃん健康ポイント事業への参加者は多かった。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>				
	関連事業との連携効果	上林小学校・中学校、東綾小学校・中学校で小中一貫校の整備を進め、児童・生徒の教育環境の整備に努めた。また、生涯スポーツの推進のため、体育施設等の整備を行った。			
	府と市町村等との連携に資する成果	文化の仕掛け人事業では、府と市が連携し、中丹地域の文化・芸術の振興、とりわけ工芸に特化した地域おこし事業を推進することができた。			

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

本プロジェクトに対する自己評価	住民の自治意識を高める成果	綾部の記録・記憶保存事業では、次代に伝えたい地域の伝統行事等を地域自らが選択し、デジタル保存していくもので、地域コミュニティの維持が今後ますます困難になる中で、地域の思い入れの強い、残したい映像を継承することができた。
	リーディング・モデル成果	就労マッチングサポート事業では、若者の社会的自立・就労に向け、行政・地域が一体となって推進することができた。
	広域的波及成果	文化の仕掛け人事業では、綾部市のみならず、中丹地域の文化芸術の振興を図ることができた。
	行財政改革に資する成果	耐震化が困難な学校については、個別に改築するのではなく、小中一貫校として整備を進め、将来にわたる財政負担の軽減に努めた。
	その他の成果	全小中学校で実施する「ふるさとあやべ再発見」教育推進事業、各地区で実施した綾部の記録・記憶保存事業、自治会等に実施した星空メッセンジャー事業等により、地域の伝統文化の魅力、自然の豊かさを再認識してもらい、地域社会の担い手としての意識醸成につながった。

（記載要領）

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。
- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは—を記載すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

プロジェクト名	みんなが主役のまちづくり	実施期間	平成26年度	テーマ	(2) 地域産業の育成 (4) その他	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ	人口の減少、少子高齢化等による社会状況の変化に加え、地方財政の厳しさが増す中、地域社会を維持していくための政策課題は多様で拡大傾向にある。 このため、限られた行政資源の下、市民等と協働し、まちづくりや行政サービスのあり方・進め方について創意工夫し、市民自らがつくるという意識を大切にしながら、市民本位の施策を地域の实情に応じて展開していく必要がある。 市民と行政との協働により、本市の特色を生かした住まい・住環境づくりを進め、市民が誇りと愛着を持ち、誰もが生き生きと暮らせるまちを目指す。						
プロジェクトの目的及び概要	地域社会の活性化や持続的発展を実現するためには、年齢、性別を問わず、すべての市民が個性と能力をのびのびと発揮し、一人ひとりの人権が尊重される環境を整えていく必要がある。 地域自らが考え取り組むことを推進し、まちの活性化に結びつけていくような環境づくりに努めた。 ■市民の自主的・主体的な活動の推進 ボランティア活動の推進とボランティアコーディネーターの設置、いきいき地域づくり事業、集落支援員設置等活動に対する支援 ■地域活動施設等の整備 コミュニティ助成による公民館等の改修促進や福祉ホール、共同集会所等の改修 ■住民と行政の協働を推進 環境市民会議運営費、上林川を美しくする会運営費等 ■集落営農の強化・地産地消の推進 農業振興センターの改修、特色ある作物の育成や集落営農等に対する支援等						
	総事業費（千円）	92,073	本年度事業費（千円）	92,073	交付金額（千円）	30,476	
プロジェクトを構成する事業の平成26年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	第5次総合計画後期基本計画策定事業費	交付対象事業	第5次綾部市総合計画後期基本計画を平成26年度から2か年で策定		計画策定に当たり市民アンケートの実施（2,000人中776人回収）や基礎調査を実施		
	オフトーク通信施設運営補助金	交付対象事業	オフトーク運営に対する補助金、メールマガジンシステム使用料		補助団体：7団体		
	地域活動拠点改修事業費	交付対象事業	福祉ホールの空調整備、共同集会所の空調整備、保健福祉センター外壁塗装、療育教室給湯機・砂場改修、公共下水道接続工事等		保健福祉センター：公共下水道接続工事一式、外壁等改修工事一式		
	農業振興センター改修工事	交付対象事業	農業振興センターを改修し農村の環境を整備		玄関庇改修工事一式		
	I・Tビル管理運営事業費	交付対象事業	商工業の振興を目的としたI・Tビルの施設整備を実施		緞帳修繕一式、受変電設備改修工事一式		
	人権教育・啓発推進計画改訂事業費	関連事業	あらゆる人権に関する問題に係る基本指針として10年間の計画を策定		人権施策の総合的、計画的な推進を図る指針として「第2次綾部市人権教育・啓発推進計画 人権かがやきプラン」策定		
	人権福祉センター耐震改修等事業費	関連事業	綾部会館と物部会館の耐震補強工事と、老朽化による大規模改修		用地測量業務一式、耐震改修工事一式		
住民 協働 事業	いきいき地域づくり事業費補助金	交付対象事業	住民組織が主体的に取り組む地域活性化事業に対する補助		補助地区：9地区		
	集落支援員設置事業費	交付対象事業	地域活動に対する人的支援を目的とした集落支援員を設置		集落支援員：2人		
	コミュニティ助成事業費	交付対象事業	地域のコミュニティ施設改修等に対する補助		助成団体：2団体		
	ボランティア活動推進事業費	交付対象事業	市民参加のボランティア活動の推進と活動推進事業に対する補助		ボランティア総合センター登録団体数：103団体		
	交通安全対策事業費	交付対象事業	自治会による交通安全灯設置に対する補助		交通安全灯設置補助：215か所		
	環境保全活動促進事業費	交付対象事業	上林川を美しくする会の環境保全活動、環境市民会議が行う環境保全活動に対する補助		環境保全活動支援：2団体		
	自治会活動推進費	交付対象事業	自治会組織の各種行政協力に対する報償金 自治会連合会の運営に対する補助		自治会の行政協力報償金及び自治会連合会の運営補助金		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

予本	集落営農・地産地消推進事業費	交付対象事業	特色ある作物の育成や地域で水田を管理する集落営農組織、生産者に対して補助	対象者：1団体及び11人	
	団体事業補助金	交付対象事業	商工業関係団体が行う事業に補助し商工業の発展を図る	補助件数：4団体	
	商店街等活性化事業費補助金	交付対象事業	商店街、商工団体等が取り組む活性化事業に対し補助	補助件数：2団体	
	地域力除雪事業費	関連事業	自治会等が行う除雪活動に対し、除雪機械の導入を支援	補助件数：12自治会	
	清山荘健康講座事業費	関連事業	インストラクターを派遣し、高齢者に適した体操等を行う健康講座	実施回数：129回	
	ぷくぷくひろば事業費	関連事業	妊婦と産婦等を対象に育児に関する相談や交流会を実施	開催回数：12回、延べ参加者数：320人	
成果指標①	成果指標の目標数値	■コミュニティ助成事業数 H25：14件 → H27：15件		成果指標の実績値 (平成27年3月31日時点)	2件
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	各地区のコミュニティ施設の改修等の支援を行っているが、施設の老朽化の状況、各地区の財政状況等により、年度によって実績が異なり、平成26年度は利用が少なかった。制度の周知については、毎年実施できている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
成果指標②	成果指標の目標数値	■農業後継者就農支援事業後継者数 H25：6人 → H27：10人		成果指標の実績値 (平成27年3月31日時点)	6人
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	引き続き、農業後継者の就農支援を実施するとともに、制度の周知に努めている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	(時期)	
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	自治会の積極的な活動を各種支援する中で、地域コミュニティ活動の維持・増進のための活動拠点となるコミュニティ施設等の改修を行った。また、集落営農の強化等を図るため、地域での農業後継者の育成支援を引き続き行った。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。				
本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	人権尊重社会の実現のため、人権教育・啓発推進計画改訂事業に取り組んだほか、活動拠点となる人権福祉センターの改修に努めた。			
	住民の自治意識を高める成果	自治会活動の推進、ボランティア活動の推進等、地域活力の維持・増進につながった。			
	リーディング・モデル成果	集落支援員を配置し、水源の里地域等の地域活動を支援を行い、地域活力の増進に努めた。			
	その他の成果	いきいき地域づくり事業費補助金では、各地区が地域活力の維持増進のため、自ら考え、地域の魅力づくりを行い、まちおこしにつながっている。			

(記載要領)

- 1 プロジェクトごとに本様式を作成し、評価すること。
- 2 記載欄が不足する場合は、適宜追加すること。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成26年度分）

団体名：綾部市

- 3 事業種別については、交付対象事業又は関連事業の別を記載すること。
- 4 成果指標の達成状況は、目標数値を上回ったときは◎、目標数値の近似値であるときは○、目標数値を下回ったときは△、判断できないときは―を記載すること。